

# 皇后杯 JFA 第43回全日本女子サッカー選手権滋賀県予選

## 要 項

1. 目的 : 女子のサッカー技術向上と広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とする。
2. 名称 : 皇后杯 JFA 第43回全日本女子サッカー選手権滋賀県予選
3. 主催 : 公益社団法人滋賀県サッカー協会
4. 主管 : (公社) 滋賀県サッカー協会女子委員会
5. 協力 : (公社) 滋賀県サッカー協会審判委員会
6. 期日 : 2021年7月4日(日)、7月18日(日)、7月23日(金祝)
7. 会場 : 7/4希望が丘球技場、7/18水口スポーツの森人工芝、7/23伊香立運動公園
8. 参加資格 :
  - (1) (財) 日本サッカー協会に女子登録した滋賀県内の加盟チーム(単独チーム)であること。
  - (2) 2009年4月1日以前に生まれた女子選手であり、2021年6月27日(日)までに本協会に登録(追加登録も含む)されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
  - (3) クラブ申請制度の適用 :

本協会により「クラブ申請」を承認され「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人数も可)については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。

    - ① 上記(2)を満たしていること。
    - ② 下記種別区分のチームに所属していること。

(ア) 参加チームの種別区分が「Lリーグ・一般・レディース・大学」の場合 :  
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」

(イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校)」の場合 :  
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」

    - ③ 本大会の予選を通して、他のチームで参加(参加申込)しないこと。
  - (4) 外国籍選手 : 5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
  - (5) 移籍選手 : 同一年度の大会において、予選から本大会に至るまでの同一大会に参加した選手は異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
9. 競技形式 : トーナメント方式。
10. 競技規則 : 大会実施年度の(財)日本サッカー協会競技規定による。
11. 競技会規定 : 以下の項目については本大会規定を定める。
  - (1) 競技者の数  
競技者の数 : 11名  
交代要員の数 : 7名以内  
交代を行うことができる数 : 5名以内  
※試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。ただし、延長戦が行われる時、各チームは  
・加えて、さらに1人の交代要員を用いることができる(既に最大数の交代要員を用いている、いないかわからず)。  
・加えて、さらに1回の交代を行うことができる(既に最大数の交代要員を用いている、いないかわからず)。  
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 3名以内

- (2) 役員の数：ベンチ入りできる役員の数：6名以内
- (3) テクニカルエリア：戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (4) 競技者の用具：本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (5) 試合時間：
  - ① 1回戦，準決勝：70分（前・後半35分）、前後半とも飲水タイムあり。  
決勝戦：80分（前・後半40分）、前後半とも飲水タイムあり。  
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則10分間  
**ただし、JFAが定める気温条件に達した場合、クーリングブレイクを適用する。**
  - ② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）  
1回戦から準決勝については、後半終了時で同点の場合はPK方式（5人）で勝敗を決定する。  
決勝については、後半終了時で同点の場合は10分ハーフ（計20分，ハーフタイム無し）の延長戦を実施し、さらに同点の場合はPK方式（5人）で勝敗を決定する。また、6人目以降はサドンデスとする。  
延長戦に入る前のインターバルは5分間、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
  - ③ アディショナルタイムの表示：行う。
- (6) その他：第4の審判員の任命を行う。
12. 審判：主審および副審は、滋賀県サッカー協会審判委員会。第4審判は当該以外各チームから。
13. 懲罰：①本大会期間中に警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。  
②本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については女子委員会において決定する。  
③本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、女子委員会にて決定する。
14. 大会参加申込：①選手の参加申込は25名までとする。参加申込した最大25名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名を選出する。  
②エントリー申込期限 **2021年6月27日**（競技谷口 [masa.19801010@gmail.com](mailto:masa.19801010@gmail.com))
15. 参加費：10,000円/チーム
16. 表彰：優勝チームに表彰状を授与する。  
**上位2チームは第43回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会関西大会に出場できる権利を有する。出場枠2チーム。**（棄権は認められない）
17. 選手変更：参加申し込み締め切り期日以降の選手の変更はできない。（背番号も含む）
18. 傷害保険：参加者全員（指導者を含む）は参加チームの責任の元必ず傷害保険に加入すること。
19. その他：
  - (1) メンバー提出用紙：試合開始60分前までに所定の場所に出場選手の選手登録一覧と共に3部提出する。
  - (2) マッチコーディネーションミーティング：
    - a. マッチコーディネーションミーティングを各試合競技開始時間の60分前に試合会場の所定の場所で行う。
    - b. 両チームのユニフォームを決定する。（チームはユニフォーム正副一式を持参すること）
    - c. 諸注意事項の説明等を行う。
  - (3) 大会要項に規定されていない事項については本大会実施委員会において協議の上決定する。
  - (4) 試合のアップについては会場で指定された場所以外で行わないこと。
  - (5) 大会期間中の負傷、及び事故の処置は全て当該チームが負うものとする。
  - (6) 試合開始7分前にはピッチにて試合登録メンバーチェックを行う。  
（主審・副審・第4審判にて）
  - (7) ピッチ準備、撤収は全チーム協力にて行うこと。

- (8) 試合中雷等の中断最長30分とする。試合成立は60分を終了した時点とする。（前半終了未の場合→再試合、前半終了後の中断は全て中断された場合→中断された時間から再開。）
- (9) 滋賀県サッカー協会女子委員会が定める新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインを遵守すること。
- (10) 全試合無観客試合とする。